

調査漏れによるトラブルを防ぐ物件調査のポイント

売買仲介営業 入門セミナー（物件調査）

売買仲介業に従事して間もない営業社員の方などを対象に、物件調査について学べる講座です。

戸建住宅や中古マンションなどの物件調査を行う際、「何を調べればよいのか」、「収集した資料はどう読み取ればよいのか」、などが分かりやすく学べます。安全な取引を実践するために欠くことのできない重要な業務であり、実務に従事する方にとって大切な内容となっています。

日時：2024年8月7日(水)

9:30~16:30（6時間）

会場：ウインクあいち1003号室

（愛知県名古屋市中村区名駅4丁目4-38）
名古屋駅[桜通り口]から徒歩約5分）

講師：本鳥 有良氏（プランサーサービス代表・CFP）

三井のリハウスをはじめ約10年にわたり売買を中心とした仲介業に携わる。平成14年独立系FP会社(有)プランサーサービスを設立。「消費者の立場に立った不動産取引の実現」を目的の1つとし、FP相談およびコンサルティングやセミナー講師、書籍執筆や雑誌への連載執筆などの活動を続けている。

<講義内容>

第1章 物件調査とは

I. 宅地建物取引業者に課せられた義務

- 物件調査の意義と心構え
- 物件調査の流れ
- 不動産を特定するための表示

第2章 物件調査の基礎

I. 売主からの聞き取り調査

- 目的・調査する資料・注意点
- 売主の確認方法
- 権利証等を調査するときの注意点
- 売主しか知り得ないことの告知

II. 重要事項説明書（区分所有建物）

- 目的・調査する資料・注意点
- 敷地調査
- 建物調査
- 書類の保存状況に関する調査

5. 生活・周辺環境の調査

III. 公簿等の調査

- 目的・調査する資料・注意点
- 地図等調査での注意点
- 登記簿等調査での注意点
- 固定資産課税台帳の調査

IV. 法令制限等の調査

- 目的・調査する資料・注意点
- 都市計画法
- 建築基準法
- その他法令の調査

V. 生活関連施設の調査

- 目的・調査する資料・注意点
- 生活関連施設の調査
- 埋設管調査での注意点

VI. 区分所有建物の調査

- 公簿等の調査
- 管理等の調査

※ 都合により内容などが変更になることがありますので、予めご了承ください。

受講料（税込）：①一般：22,000円（税抜：20,000円）

②全日愛知会員様割引：17,600円（税抜：16,000円）

<お申込み方法>

右記のフォームにご記入の上、この用紙ごとFAXしてください。

ご入金確認後、受講案内をメールまたは郵送いたしますので、お早めにご入金ください。
(振込手数料は貴社にてご負担願います)
尚、一旦納金されました受講料は、払い戻しいたしませんので予めご了承ください。

<受講料振込先>

口座名 (株)住宅新報
〇りそな銀行
虎ノ門支店 普通 0139560

申込講座	売買仲介営業入門セミナー		
貴社名			ご担当部署
ご住所	〒		
電話番号			
ご参加者名			e-mail
〇をつけてください	一般	会員割引	

(株)住宅新報

TEL:06-7713-5250 平日9:30~18:00 土日祝除く
大阪市中央区難波4-1-15 近鉄難波ビル1階

FAX:03-6403-7825

<個人情報の取り扱いについて> お申込みいただいた個人情報をもとに今後、当社のセミナー・書籍・講習会などのご案内などを送付させていただくことがあります。また、当該個人情報は厳正な管理下で安全に保管し、事前のご承諾なしに第三者に提供することはありません。